

第38期（令和6年度）事業計画書

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

令和6年度の当社の経営状況は、

猛威を振るった新型コロナウイルスは、昨年5月から感染防止法上の2類から5類に移行することになって活動規制がなくなりました。

団体旅客も少しずつ増えて緩やかな利用回復が見込まれます。

国の経営支援事業を活用してキャッシュレス自動券売機を導入し、ツーリングやサイクリストの集客を図っています。

輸送量、収入共にコロナ前の水準に近づくことを期待しています。

経費につきましては、世界情勢の不安と円安の進行により原油価格が高止まりしたまま推移しており燃料油の値下がりが期待できません。

円安による輸入価格の上昇により、国内では全ての商品が値上がりしており本年度も費用の増加が見込まれます。

フェリー1隻での運航になっておりますが、必要不可欠な生活福祉航路として安全運航を徹底し、その運営に最大限の努力を傾注いたします。

第38期(令和6年度)予算

単位:千円

科目			6年度予算	備考	5年度決算	
海運業収益	運賃収入	旅客運賃他	60,562	前年同額で見込む	60,562	
海運業費用	運航費	燃料費	39,462	6年4月分で見込む	38,730	
		代理店料含む港費	9,275		9,306	
		その他運航費	5,136		4,096	
	船費	船員費	42,760	6年4月分で見込む	41,284	
		船用品費	2,020		1,304	
		船舶修繕費	9,550		5,349	
		船舶減価償却費	38,594		38,594	
		その他船費	3,734		3,847	
	海運業費用合計			150,531		142,510
	一般管理費	一般管理費	役員報酬	5,760		5,760
人件費(業務委託費)			4,920		4,920	
その他管理費			1,945		2,469	
一般管理費合計		12,625		13,149		
営業損益			▲ 102,594		▲ 95,097	
営業外	営業外収入		305		2,992	
	営業外費用	支払利息	2,196	JRTT支払利息	2,525	
経常損益			▲ 104,485		▲ 94,630	
特別損益	特別損益	助成金収入	94,630	前年経常損失額計上	100,074	
税引前当期損益			▲ 9,855		5,444	